

第2回 ユネスコ「SALON国際交流講座」

着物着付け体験講座

10月7日(土) PM1:00~4:00

主催 公益社団法人 仙台ユネスコ協会

きらびやかな日本の着物を着て
定禅寺通りを歩きませんか！

参加
無料

長い歴史の中で受け継がれてきた着物は、日本が誇れる伝統文化のひとつです。着物は日本の民族衣装です。豊かな自然と四季の変化の中で、日本人は独自の美意識を育て、着物にその美意識を表現してきました。着物や帯には、日本の職人技が活かされています。西陣織・京友禅・加賀友禅など、各地で伝統工芸品として技術が継承されてきました。美しい色合い、模様注目しながら、ご自身が着ることで、日本文化を体験してみましょう。

講師 浅野美枝子 櫻井悦子 阿部さかえ



参加申し込みについて

- * 着物や小物は協会準備します。すべて本物の着物であり、プロ講師が着付けいたします。
- * 男性用の着物もごさいます。
- * 着てみたい着物がありましたら、申込時にお知らせください(例、袴 羽織 など)
- * 準備の関係上、参加にはお申し込みが必要です。お名前と所属を明記して、10月5日(木)までにメールでお申し込みいただくか、お電話でお申し込みください。(電話は、火・金の10:00~16:00)

Mail: unesco1947@gmail.com TEL: 022-224-2581

Information

- 開催日時 10月7日(土)午後1時~4時
- 開催場所 仙台ユネスコ協会事務所 青葉区一番町3-1-1第一生命ビル5F
 - * 地下鉄南北線勾当台駅「公園出口2」から出て目の前のビルです
 - * 土曜日のため通常の入口は閉まっています。地下鉄とは反対側に回り、黒い通用扉からお入りください